

社会福祉法人さくま

2018年度 事業報告

2018年度は質の維持、向上と持続性を目標に、新たな利用者サービスの創造と、地域ニーズに合わせたサービスを提供することで、地域にとって必要とされるさくまの里を目指した取り組みを行った。中山間地である当地域においては、介護人材確保が大変厳しい。創設時からの1号館従来型特養居室36床を、已む無く休止した年度でもあった。

1. 利用者満足度の向上

入居及び在宅サービス支援として、希望に応じた外出企画やデイサービスの選択レクリエーションの充実等、利用者一人ひとりの個別性を重視したサービス活動への強化に取り組むことが出来た。

特養1号館のフロアを利用した地元商店の出張販売や、地域のNPO法人が運営する障害者福祉施設との連携による出店など生活環境に潤いを持たせる取り組みについては継続実施ができ、新たに施設見学や介護相談会を実施した。

在宅生活継続の支援として立ち上げた、食事支援プロジェクトでは、デイ利用者を対象とした夕食弁当から始める内容が決定し、厨房機能の有効活用と合わせ次年度前期にはスタートさせたい。

2. 人材の安定確保と育成

依然として介護人材を中心に慢性的な人材不足が続いている。こうした状況のなか1号館(従来型)については2月1日付で休止届を浜松市に提出、受理された。採用活動については、求人広告の見直しを行い広範囲に求人広報を行ったが新規採用には繋がっていない。

今後は、職員の定着化を図ると共に、定年年齢のあり方等、高年齢者職員の雇用安定化についても重要課題として取り組んでいきたい。また、外国人技能実習制度の活用など、事業継続に必要な人材確保の方策を積極的に進めていきたい。

3. 危機管理体制の確立

昨年度完成させた事業継続計画(BCP)について備蓄食材等必要物品の明確化が未達のため、次年度の早期に備蓄リストを完成させたい。

リスク管理については、毎月の委員会において全職場間で共有をはかり、要因分析等を実施できた。また、身体拘束についても同様に行い、利用者家族との連絡も必要に応じて実施できており、必要な研修にも参加する事ができている。

4. 安定経営の確立

今年度の目標としていた中期事業計画については年度内に策定できた。次年度事業計画とあわせ目標達成に努めたい。

内部外部牽制体制については、他法人の監査並びに会計事務所による月次監査の実施を計画通り実施出来ている。経営的には、特養休止により減収ではあったが、職員の経営意識も高まり、経常増減差額は若干のマイナス着地となったものの、前年度比大幅に改善する事が出来、次年度につながる一年となった。今後も、さくまの里のサービスを利用することによる目的、利点を明確にし、利用者増につなげていきたい。

5. 在宅生活の継続及び高齢者の生きがいづくり

介護予防や自立生活の助長を支援していくことを目的とした、高齢者元気はつらつ教室への利用者数も大きく伸長し、地域における生きがいづくりへの支援を行う事が出来た。

在宅生活継続の支援策として、住み慣れた地域で暮らしていただく事を目的とした1号館の特養居室を支援ハウス居室としての利用計画案で、浜松市と調整を行っている。次年度内には増床計画を完了させたい。

6. 社会福祉法人として求められる地域貢献の実施

現在継続中の地域へ出向いて行う講話(栄養士・看護師等)については着実に実施できた。更にその範囲を広げ、あわせて利用者増にもつなげていきたい。また、地域に開放したさくまの里学会を実施する等、福祉のあり方について情報提供を行った。

多職種連携で毎年実施の健康まつりでは、施設のフロアを会場として無料で提供し、地域と施設のつながりを強化する事が出来た。

2018年度 利用実績表

	特養	ショート
平均介護度	3.8	2.5
1日平均利用者数 (ユニット型)	49.4人 (43.8人)	20.7人 (20.1人)
(従来型)	(5.6人)	(0.6人)
利用延べ数	18,025人	7,545人
稼働率	61.7%	103.7%
新規利用者数	2人	47人

	デイ一般	デイ認知	元気はつらつ	訪問介護
平均介護度	1.6	2.1	—	1.6
1日平均利用者数	17.7人	3.7人	12.1人	7.7人
利用者延べ数	5,402人	1,131人	1,051人	2,800人
稼働率	70.7%	45.9%	—	—
新規利用者数	30人	9人	9人	19人

	訪問入浴	居宅支援	高福センター	いもほりの家
平均介護度	4.3	—	1.0	2.2
1日平均利用者数	0.6人	136人	6.9人	15.8人
利用者延べ数	12人	1,632	2,518人	5,758人
稼働率	—	—	86.2%	69.0%
新規利用者数	0人	50人	3人	11人

※元気はつらつ教室：延べ利用者数は稼働日数87日(水・金)を基に算出

※いもほりの家：稼働率は登録定員29名に対し年間平均登録者数20.2人を基に算出

※居宅支援：平均利用者数は1ヶ月の給付管理対象者の年間平均を掲載